

事業番号	10 03 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県産材の利用を促進する事業	部局	林務部	課・室	県産材利用推進室	
		実施期間	S60 ~	E-mail	mokusuzai@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・令和4年度国有林森林資源（蓄積）は、140,000千m³で、着実に充実しつつあり、県外合板工場（R4年素材生産量：合板用231千m³）やバイオマス発電等の需要増加（R4年素材生産量：バイオマス用162千m³）に伴い、素材生産量は541千m³（H29）から629千m³（R4）へ増加した。

・一方で、県内の製材品出荷量は、新設住宅着工数に占める木造率が74.1%（H29）から73.5%（R4）と伸びない中で、116千m³（H29）から104千m³（R4）へ減少している。

・こうした中、品質の確かな県産材製品を製造し、今後需要の拡大が見込まれる非住宅分野への活用に加えて、県産材製品等の利用拡大を通じて、地域へ利益を還元することが求められている。

・また、いわゆるウッドショック等の社会情勢に左右されにくい木材供給体制の構築が求められており、県産材の加工・流通、木質バイオマス利用促進に係る事業者への支援や川上から川下までの事業者同士の水平・垂直連携を支援することで、安定的な県産材の供給体制の構築を図る必要がある。

2 事業目的

森林資源の有効活用により地域内経済循環を促進するとともに、県産材の付加価値向上・普及啓発や安定的な県産材供給体制の構築を通じ、県産材の利用促進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

<p>①県産材製品の需要拡大 当初予算のとおり</p>	 県産材製品の開発
<p>②木材産業の振興 当初予算のとおり</p>	
<p>③安定的な県産材供給体制の構築</p> <p>・川上から川中、川下までの関係者が連携して持続的な木質資源の新たな活用システムとして信頼関係あるサプライチェーンの構築を図るための体制作りに対する取組を支援</p> <p>※その他事業は当初予算のとおり</p>	

信州ウッドコーディネーター

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	実績	実績	実績	実績			
①	木造木質化の箇所数	箇所	10	16	↗	11	↘	11	△	長野県森林づくり県民税に関する基本方針においてモデル的な木造施設等を地域毎に創出することにより森林づくり県民税の認知の向上につながるように、5年間に55箇所にするのが長期目標であるため、11箇所を目標とする。	
②	製材品出荷量	千m ³	91	109	↗	104	↘	114	△	R5年度目標値は製材品需要の伸び率等を考慮して、114千m ³ と設定。	
③	新たな水平・垂直連携体制の構築	件	-	-	—	1	↗	2	△	令和5年度は、コーディネーターを増員するため、新たな水平・垂直連携体制の構築件数2件を目標とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★林業産出額（うち木材生産）	百万円	2019 (R1)	5,646	2020 (R2)	5,209	2021 (R3)	7,413	2027 (R9)	7,170
2-1①	成長産業の創出・振興	木材生産量	千m ³	2020 (R2)	570	2021 (R3)	625	2022 (R4)	629	2027 (R9)	830

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R5年度	80,600	486,361	60,500	60,500	627,461	8,179	△	19.7	
R4年度	21,640	504,513	25,807	△	551,960	8,579	438,066	16.6	
R3年度	0	607,375	△ 49,112	△	558,263	9,048	514,064	17.2	

事業名	県産材の利用を促進する事業	部局	林務部	課・室	県産材利用推進室
-----	----------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	あたりまえに木のある暮らし推進事業	60,050 千円	46,257 千円	予算現額 40,000 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	広く県民が利用する施設等の木造・木質化	補助金 直接	民間施設等の木造・木質化等の支援 県有施設の木造・木質化等の推進 民間施設等への支援9箇所、県有施設の推進2箇所	
2	木工体験の推進支援	補助金	子どもが行う木工教室、木工工作に関するコンクールの開催を支援 木工教室4回以上、木工工作に関するコンクール1回	
3	長野県産材CO2固定量認証	直接	木材のCO2固定効果が地球温暖化防止に貢献することをPRするため、県産材住宅等のCO2固定量の認証と制度の普及啓発を行う。 認証数9件以上	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	信州の木と住まいの総合対策事業	226 千円	232 千円	予算現額 252 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	普及啓発経費支援	直接	県産材の利用促進を図るため、建築士など施工者側への普及啓発を実施 指標なし	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	ウッドチェンジ普及促進支援事業	- 千円	10,000 千円	予算現額 12,000 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県産材製品の魅力向上や普及啓発に繋がる取組を支援	補助金	ウッドチェンジに資する県産材製品の開発や販路拡大等に係る事業に対して補助金を交付 支援対象6者、補助金額12,000千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	木質バイオマス循環利用普及促進事業	8,390 千円	7,025 千円	予算現額 6,922 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	個人向けペレットストーブ導入支援と普及啓発	補助金 委託	木質バイオマスの利用拡大を図るため、県民のペレットストーブ購入支援及び木質バイオマスに係る普及啓発活動 県民のペレットストーブ購入支援85台、普及啓発活動1回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	木材産業循環成長対策事業	200,698 千円	176,337 千円	予算現額 233,288 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	木材加工流通施設整備費 木質バイオマス利用促進施設整備費	補助金	木材産業の競争力強化を図るため、県産材の加工・流通と木質バイオマスの利用を促進する施設整備を支援 木材加工流通施設整備 2箇所、木質バイオマス利用促進施設整備 2箇所	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	地域木材産業活性化推進事業	267,499 千円	267,499 千円	予算現額 267,499 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	木材産業等高度化推進資金貸付 農林漁業信用基金償還金	貸付金	木材産業の育成強化及び活性化を図るため、運転資金の低利の融資を実施 指標なし	
2	木材市況等調査	直接	木材産業の状況把握のために、木材市況調査、木材流通調査を実施 指標なし	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
7	ウッドもつとつなぐ事業	4,000 千円	6,620 千円	予算現額 7,000 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	信州ウッドコーディネーターの派遣とマッチングイベント等の開催	委託	信州ウッドコーディネーターを都市圏自治体や大手ビルダー、県内の製材工場等へ派遣、また、川上から川上までのつながりを強化するためのマッチングイベント等を開催 信州ウッドコーディネーター活動回数175回、イベント等の開催1回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
8	未利用材等活用システム構築支援事業	- 千円	- 千円	予算現額 60,500 うち今回 補正額 60,500 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	未利用材等活用システム構築に向けた取り組みに対する支援	補助金 直接	川上から川中、川下までの関係者が連携して持続的な木質資源の新たな活用システムとして信頼関係あるサプライチェーンの構築を図るための体制作りに対する取組を支援 サプライチェーンの構築 3事例	